

「胸部外科」特集原稿募集

2025年1月号（78巻1号）において標記のテーマの特集を行いますので奮ってご応募ください。

テーマ

Reduced-port RATS の実際 ——コツとピットフォール

本邦の呼吸器外科領域にロボット支援下手術（RATS）が導入されて以来、その術式は米国で確立された5ポートが主流であった。このときすでに、胸腔鏡補助下手術（VATS）なら3ポートなのにRATSで5ポートの穴を開けることに疑問をもった外科医も相当数いたと思われる。ましてやVATSはユニポートで行われることもしばしばとなってきた。

そのような中、近年、RATSにおいてもポート数を減らす取り組みがなされている。ユニポートでRATSを行うことはまだ技術的に難易度が高いが、3ポート、2ポートではだいぶ方法が練られてきているように思われる。今後、これらの方法が安全に普及していくためには、互いがどのような工夫を凝らしているかなどの情報を共有できる場を設けることが重要と考える。各施設での試行錯誤を集積し特集化することで、少しでもこの領域の手術の標準化に役立つことができなかと考え、今回特集テーマとして設定した。

したがって、それぞれの施設における経験の多寡にかかわらず、自施設で経験したreduced-port RATSの手技的な工夫や使用する器材・材料の工夫、そして可能であればそのネガティブな部分なども盛り込んでいただき、できるだけ多くの施設からの報告をお願いする次第である。

『胸部外科』編集主幹 小野 稔, 千田雅之

*

*

*

- **内 容**：臨床と研究、臨床経験などテーマに沿ったもの
- **応募方法**：予定タイトル、著者名、施設名、ミニ抄録を400字詰原稿用紙1枚に収めて**2024年5月31日（金）**までにお送りください（**E-mailでも構いません**）。
編集委員会で採否を決めさせていただき、2024年6月末日までにご連絡いたします。
なお採用論文は下記のとおりご執筆をお願いいたします。
- **原稿枚数**：400字詰原稿用紙12枚以内（英文summaryを含む）、図表6枚以内
- **原稿締切日**：2024年8月30日（金）
- **掲載号**：『胸部外科』78巻1号（2025年1月号）
宛先：☎ 113-8410 東京都文京区本郷三丁目42-6（株）南江堂『胸部外科』編集室
TEL：03-3811-7619 / FAX：03-3811-8660 / **E-mail**：pub-jt@nankodo.co.jp